

|        |   |    |  |
|--------|---|----|--|
| 年間学習目標 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・具体物を用いた活動などを通して数についての感覚を豊かにする。数の意味や表し方について理解できるようにするとともに、加法及び減法の意味について理解し、それらの計算の仕方を考え用いることができるようにする。</li> <li>・具体物を用いた活動などを通して、量と測定についての理解の基礎となる経験を重ね、量の大きさについての感覚を豊かにする。</li> <li>・具体物を用いた活動などを通して、図形についての理解の基礎となる経験を重ね、図形についての感覚を豊かにする。</li> </ul>   |    |  |
| 学期     | 学習内容・到達目標   | 学期 | 学習内容・到達目標  |
| 前期     | <p><b>もりにいこう</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2つの集合の多少について、1対1対応の考え方をを用い、工夫して比べることができる。</li> </ul> <p><b>10までのかず</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・10までの数字を正しく読んだり書いたりすることが正確にできる。</li> <li>・10までの数の意味と数え方が十分にわかる。</li> </ul> <p><b>いくつといくつ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・数の構成を理解し、ほかの数と関係づけて考えたり、その数を用いたりすることができる。</li> </ul> <p><b>なんばんめ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・方向や位置に関する言葉と数を用いて、物の位置をわかりやすく簡潔に表す方法を考えることができる。</li> </ul> <p><b>たしざん</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・和が10以下の加法の計算が正確にできる。</li> <li>・文や絵から加法の場面について考え、わかりやすく説明することができる。</li> </ul> <p><b>ひきざん</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・10以下の数について、減法の計算が速く正確にできる。</li> <li>・数について減法ができることを理解し、減法の記号と等号を用いた式が十分にわかる。</li> </ul> <p><b>かたち</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・立体の形や面の特徴に着目して、図形をわかりやすく分類することができる。</li> <li>・基本的な平面図形の特徴や性質が十分にわかる。</li> </ul> | 後期 | <p><b>10よりおおきいかず</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・10より大きく60未満の物の数を数えたり、数字を用いて表したりすることが正確にできる。</li> </ul> <p><b>たしざん</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1位数と1位数の加法で、繰り上がりのある場合の計算が正しくできる。</li> </ul> <p><b>ひきざん</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(十何)-(1位数)の減法で、繰り下がりのある計算が速く正確にできる。</li> </ul> <p><b>たすのかな ひくのかな</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文章題を読んで、加法、減法の特徴を的確にとらえ、どちらを用いればよいかを筋道を立てて考えることができる。</li> </ul> <p><b>ながさくらべ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・直接比較、間接比較で長さの違いを比べたり、同じ量の単位で長さを数で表して比べたりすることが正確にできる。</li> </ul> <p><b>おおきなかず</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・100までの数を工夫して正しく数え、正確に読んだり書いたりできる。</li> </ul> <p><b>1ねんのまとめ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1年で学習したことに進んで取り組んだり見直したりして学習のまとめを意欲的にすることができる。</li> </ul> |

算数科の評価

|                                  |                       |  |   |
|----------------------------------|-----------------------|--|---|
| <p>・算数科では4つの観点で評価します。</p>        |                       |  |   |
| 算数への関心・意欲・態度                     | 数学的な考え方               | 数量や図形についての表現・処理  | 数量や図形についての知識・理解   |
| 数量や図形に親しみをもち、それらについて様々な経験をもととする。 | 算数的活動を通して、数理的な処理に親しむ。 | 整数の計算が確実にでき、それを用いるとともに、物の大きさを比較したり、身近な立体を観察したり構成したりする。 | 数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、整数の意味と表し方及び整数の計算の意味を理解し、量や図形についての理解の基礎となる経験を重ねている。 |
| <p>・次のような方法で見ていきます。</p>          |                       |  |   |
| 発言内容<br>練習問題                     | ノートのまとめ方<br>作品作り      | プリント<br>カード作り  | テスト<br>学習態度<br>ドリル<br>取り組む様子<br>計算練習                                      |

おうちの方へ

ブロックなどの半具体物を使って、数の概念を育て理解を図ります。自分で考え発表する場やゲーム的な活動を取り入れ、「算数は楽しいね。」と言える授業にします。

繰り上がり・繰り下がりのある計算はすべての計算のもとなので完全習得を図ります。算数の宿題はほぼ毎日出します。学習の定着を図るとともに家庭でも机に向かって学習する習慣を身につけさせるためです。ご家庭の協力をお願いします。

